

2021
11月
Vol.04

国際ロータリー第2600地区
茅野ロータリークラブ会報

2021-2022 会長 北原 享 副会長 小尾 幸太郎 副会長 竹村 一男 会長エレクト 勅使川原 一幸 幹事 矢崎 貞和



例会 毎週水曜日12:30~13:30
【会場】マリオローヤル会館

事務局 T391-0001 長野県茅野市ちの3502-1
ペルピア3F マリオローヤル会館内
TEL.0266-73-6575 FAX.0266-73-0657



41代会長
北原 享

会長Message

寒くなってきましたね。

八ヶ岳の山頂に雪をいただき、青い空とのコントラストが本当に美しい季節となりました。

11月はコロナも落ち着いて、例会も開催することができました。17日の例会卓話の中で、米山奨学生の将来の夢に「お金持ちになること」とありました。なんと素直でストレートで“よかったなあ～”と思いました。10日・24日には、ガバナー・ガバナー補佐の訪問をいただき、地区方針や他クラブの様子をお聞きしました。

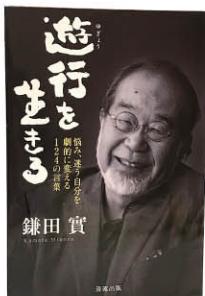
12月の例会は東京理科大学の総務部長 牛山さんとテンホウフーズの大石さんのお話を聞く機会と夜間例会があります。クリスマス例会では楽しい企画が盛りだくさん約です。

是非、たくさんの方々にご参加いただきたいと思います。

最後に、例年皆さんにご援助いただいております『小津安二郎記念 萩科高原映画祭』は、9月の映画祭は中止せざるを得ませんでしたが、127本もの短編映画をコンクールに出品いただき、先日にぎやかに表彰式と上映会を行いました。また来年のご支援をお願いいたします。

今月のおすすめの一冊

「遊行を生きる」 鎌田 實著



私は昨年11月23日に急遽諒訪中央病院に入院しました。その日畠の片づけをしていたところ、女房が二人見えるのです。きっと血圧のせいだろうと家に帰り静かにしていたのですが、まったく良くなりません。これでヤバイと思い、勤労感謝の日中央病院の救急に行きました。いろいろ検査をし、脳梗塞の可能性を考えられるということで、2週間の入院になってしまいました。

何故かすべての景色が二重に見えてしまうのです。気持ちも悪いし、「まあ団面は描けないなあ、車の運転も無理かな」と思ったものです。息子も「いろいろある車、処分しないとね」と言っていました。検査を進めるうちに『滑車神経麻痺』だろうという診断がくだされました。脳から目に繋がっている神経が麻痺しているのが原因で、大概3ヶ月くらいすると目と脳が慣れてきて、画像がひとつになる事が多いと聞き、それに期待して自宅で養生しました。家の一部屋を仕事部屋にして、だれか相談に来た時だけ仕事をしようと考えていました。その入院中に知人からいただいたのがこの一冊。鎌田先生の『遊行を生きる』です。

よくいう四住期『学生期』『家住期』『林住期』『遊行期』の最後の期です。

死の準備、人生の締めくくりの時期が『遊行期』ですが、鎌田先生は「人生の問題から解放されて、自分に正直に、肩の力を抜いて好きに生きていいのです。“静”ではなく“動”を感じ！」と書かれています。でも、私はどうしても会社のこと、いろんなことに縛られて、自分と語り合うことができなくなっています。

鎌田先生の数々の人たちとの出会いや、患者さんの人生に接する中でこそ辿り着いた心境や教えがこの本に散りばめられており、本を読み終えた後に私のこれから『遊行期』、何か重たいものを降ろしていただいた気持ちになりました。きっとこの『遊行』を意識しただけで、この先10年の暮らし方が変わるものではないかと思いました。『遊行とは何か?』。この本の中には、たくさんの著名な方の生き方と遊行とを重ね合わせています。

私もこれから人生を楽しみ尽くすことができるか?また新しいチャレンジもあります。



浜 整之介 会員 藤森 千憲 会員
田中 淳喜 会員 丸茂 健児 会員

11月度 出席報告

会員数▶56名 出席率▶66%

11/10	会員数▶56名 出席数▶40名	71%
11/17	会員数▶56名 出席数▶36名	64%
11/24	会員数▶56名 出席数▶36名	64%

11月度ニコニコBOX

人 数▶のべ69名

合計金額▶143,000円

11月度 例会 報告

11/10



11/17



11/24



行事 イベント 報告

12月度 例会 告知

例会 開催日

12月1日(水)

通常例会

【卓話】公立諒訪東京理科大学
事務部長兼総務課長 牛山 哲氏
『公立諒訪東京理科大学の概要とキャリア支援について』

12月8日(水)

通常例会

【卓話】株式会社テンホウフーズ
代表取締役社長 大石 壮太郎氏
『みんなのテンホウ!皆んなに愛されるローカルフードに育てるまで』

12月22日(木)

夜間例会

クリスマス会

Happyな仲間たち Smile♪ Smile

丸茂 健児 会員



早いもので58歳になりました。ちょうどボジョレー・ヌーヴォーの解禁日が誕生日だったので、ボジョレー・ヌーヴォーで祝いました。この一年も健康に気をつけて、前向きに頑張ります!



田中 淳喜 会員

11月は66歳の誕生日、結婚33周年を迎きました。夫婦円満の秘訣は“お互いに自由でいること”です。



小海 昌訓 会員

結婚50年! 子供たちに金婚式のお祝いをしていただきました。



福田 浩二 会員

結婚35周年を迎えることができました。子どもを3人立派に育ててくれたことが妻への一番の感謝です。

【第1852回例会】

例会セレモニーにおきまして、株式会社 鎌倉販売店 鎌倉功様の入会式が執り行われました。鎌倉様は学校給食米飯(仕出し)とともに「蓼科アイス」というソフトクリーム店を展開されています。新しいお仲間として、どうぞよろしくお願ひします。そして、この日はガバナー補佐訪問例会でもありました。茅野RCの親クラブである富士見RCの三井新成ガバナー補佐をお迎えして、2600地区の今年度方針である会員・家族・そして地域との繋がりの強化、女性会員の増強、積極的な広報活動とビジュアルアイデンティティの強化についてご説明いただきました。

【第1853回例会】

松本南ロータリークラブが世話クラブを務めている米山奨学生の洪園園さんにお越しいただき、『私の母国と日本での留学生活について』お話しいただきました。洪さんは信州大学経済学部で貿易経済について研究しており、来春より横浜のメッキを作る会社に就職も決まったようです。出身地である中国南京市のビデオも用意してくださり、楽しい卓話が聞けました。

【第1854回例会】

我ら茅野RCより活躍されております桑澤ガバナーと富士見RCの三井ガバナー補佐をお迎えして、国際ロータリー第2600地区ガバナー公式訪問例会が開催されました。桑澤ガバナーより、ガバナーとしての日々の活動や国際ロータリークラブの現状等についてお話しいただきました。

CHECK POINT!

桑澤ガバナー自ら2600地区ガバナーのホームページや地区行事に関するサイト等を制作しているようです。オンライン例会も推奨されているので、今後例会等のデジタル化も進んでいきそうですね。

東海大付属諒訪高等学校・伊那西高等学校 インターフェスティバル合同例会

11月23日(祝・火)



東海大学付属諒訪高等学校IAC独自研修として、伊那西高等学校との合同例会が開催され、当クラブより竹村一男会員が出席されました。信州大学の留学生5名を講師に招き、母国語を使った会話、スピーチ等を行いました。昨年はコロナ禍のため留学生はリモートでしたが、今回はリアルで交流できたので大変盛り上りました。

11月28日(日) 職業奉仕セミナー

県内RCより会場に75名、オンラインで約100名が参加し、ホテル紅やにて職業奉仕セミナーが開催されました。パネラーに長野県知事、諒訪市長、東御市長、元川上村村長、桑澤ガバナー、品田職業奉仕委員長をお招きし、『ロータリーから信州を元気にしよう～信州のためにロータリアンは今、何をすべきか～』をテーマにパネルディスカッションが行われました。ガバナー支援委員会の皆さん、準備等大変お疲れさまでした。



編 集 後 記

桑澤ガバナーより「地区は各クラブをサポートすることが役割である」との言葉をいただきました。やはり大切にすべきは地域でのロータリー活動であり、茅野RCであると再認識することができた1ヶ月でした。

伊藤 良和

茅野ロータリークラブ

会報・公共イメージ向上・雑誌・ロータリー情報委員会

委員長／伊藤由加里 副委員長／藤森千憲
委員／伊藤良和